

「令和 7 年度 新大阪駅及び駅周辺企業等の帰宅困難者対策事業業務委託」  
に係る公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和 7 年度 新大阪駅及び駅周辺企業等の帰宅困難者対策事業業務委託

契約期間：契約締結日から令和 8 年 3 月 23 日（月）まで

2 選定した委託予定事業者

株式会社都市空間研究所

3 公募期間

令和 7 年 4 月 11 日（金）から令和 7 年 5 月 23 日（金）まで

4 学識経験者等の意見を聴取する選定会議による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

| 委員氏名  | 役職等              |
|-------|------------------|
| 三田 和夫 | 淀川区西中島地域活動協議会会長  |
| 城下 英行 | 関西大学社会安全学部准教授    |
| 下山 陽介 | SKR 経営コンサルティング代表 |

(2) 選定会議の開催日

令和 7 年 6 月 18 日（水）

(3) 審査基準

| 評価項目 | 着眼点            | 評価事項                                                     | 評価点配分 |
|------|----------------|----------------------------------------------------------|-------|
| 実施能力 | I 類似業務の実績      | 類似業務（防災事業のコンサルティング）の実績があり、その経験が本業務に活かすことができるものであるか。      | 10    |
|      | II 業務の実施体制     | 企画提案した内容を確実に遂行できる運営基盤があるか。                               | 10    |
|      | III 提案内容の実現性   | 提案内容について、実現可能な方法・計画で立案されているか。                            | 10    |
|      | 小計             |                                                          | 30    |
| 企画提案 | I 協議会の運営支援について | ① 効果的に協議会の運営支援が行える実施方法や手法となっているか。<br>② 企画コンセプトが明確であり、かつ本 | 20    |

|      |                |                                                                            |     |
|------|----------------|----------------------------------------------------------------------------|-----|
|      |                | 業務の趣旨及び目的を理解した上で提案された内容であるか。                                               |     |
|      | Ⅱ 訓練の企画・実施について | ① 実現性のある実施方法や手法となっているか。<br>② 企画コンセプトが明確であり、かつ本業務の趣旨及び目的を理解した上で提案された内容であるか。 | 20  |
|      | Ⅲ 総合評価         | ① 帰宅困難者対策の推進が期待できる企画提案内容となっているか。<br>② 企画提案の内容は、専門性・独創性があるか。                | 20  |
|      | 小計             |                                                                            | 60  |
| 見積金額 | Ⅰ 見積金額         | 積算根拠は企画内容に対して適正であるか。(人件費・その他経費の内訳について明確に記載されているか)                          | 10  |
|      | 小計             |                                                                            | 10  |
| 総合得点 |                |                                                                            | 100 |

(4) 審査を行った事業者

株式会社都市空間研究所

全1者

(5) 審査の結果 (選定委員の評価点の合計点)

| 評価項目 | 着眼点            | 評価事項                                                                                 | A社 |
|------|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 実施能力 | Ⅰ 類似業務の実績      | 類似業務（防災事業のコンサルティング）の実績があり、その経験が本業務に活かすことができるものであるか。                                  | 30 |
|      | Ⅱ 業務の実施体制      | 企画提案した内容を確実に遂行できる運営基盤があるか。                                                           | 30 |
|      | Ⅲ 提案内容の実現性     | 提案内容について、実現可能な方法・計画で立案されているか。                                                        | 26 |
|      | 小計             |                                                                                      | 86 |
| 企画提案 | Ⅰ 協議会の運営支援について | ① 効果的に協議会の運営支援が行える実施方法や手法となっているか。<br>② 企画コンセプトが明確であり、かつ本業務の趣旨及び目的を理解した上で提案された内容であるか。 | 45 |

|      |                |                                                                            |     |
|------|----------------|----------------------------------------------------------------------------|-----|
|      | Ⅱ 訓練の企画・実施について | ① 実現性のある実施方法や手法となっているか。<br>② 企画コンセプトが明確であり、かつ本業務の趣旨及び目的を理解した上で提案された内容であるか。 | 40  |
|      | Ⅲ 総合評価         | ① 帰宅困難者対策の推進が期待できる企画提案内容となっているか。<br>② 企画提案の内容は、専門性・独創性があるか。                | 45  |
|      | 小計             |                                                                            | 130 |
| 見積金額 | Ⅰ 見積金額         | 積算根拠は企画内容に対して適正であるか。(人件費・その他経費の内訳について明確に記載されているか)                          | 28  |
|      | 小計             |                                                                            | 28  |
| 総合得点 |                |                                                                            | 244 |